

事業計画書

法人名	特定非営利活動法人マナビダネ		
事業名	子どもの学びを「LINEと動画」で伝える地域広報プロジェクト		
事業期間	令和7年6月20日	～	令和8年2月28日
事業区分	○ SDGs推進活動		自立促進活動

1. 申請する法人について

NPO法人の設立登記日	2022年4月21日		
NPO法人設立前の団体の設立日	2021年9月8日 ※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する		
事業内容が分かるHPやSNS等	(HP) https://www.manabidane.org/ (SNS) https://www.facebook.com/manabidane		
補助金等の交付実績 ・2022年4月から2025年3月までに 交付された補助金等を記載してください。 ・7件以上ある場合は、直近のものから 6件を記載してください。	1	(補助金等名称) さわかや福祉財団 地域助け合い基金	(交付日・交付額) 2022年11月 / 150,000円
	2	(補助金等名称) パルスシステム埼玉 市民活動支援金	(交付日・交付額) 2023年2月 / 234,000円
	3	(補助金等名称) 令和5年度埼玉県NPO活動促進助成事業	(交付日・交付額) 2023年7月 / 500,000円
	4	(補助金等名称) 令和6年度埼玉県NPO活動促進助成事業	(交付日・交付額) 2024年6月 / 500,000円
	5	(補助金等名称) 埼玉県社協 ひまわり基金助成事業	(交付日・交付額) 2024年9月 / 100,000円
	6	(補助金等名称) WAMこどもの未来応援基金 令和7年度未来応援ネットワーク事業	(交付日・交付額) 2025年3月 / 3,000,000円
活動歴・これまでの活動実績 <70文字×3行程度>	不登校の子どもたちのためのフリースクールを開催しています。地域の方の協力を得るため、子どもたち自身も地域イベントに参加し活動紹介しています。 多様な学びの啓発として、主体的な学びを提案する映画「夢みる小学校」と「その続編」の上映会を2年続けて開催し、参加者との交流をはかりました。 保護者向けの交流会や相談会も行い、孤立を防ぎ、地域とのつながりを育む機会を提供しています。		
申請する事業の位置づけ(1) ・「その他」を選択した場合、 その内容を記載してください。	継続事業（現在取り組んでいる事業、またはこれまでに取り組んできた事業と同じ内容の事業を申請する） <input type="radio"/> 新規事業（これまでに取り組んでいない新たな事業を申請する） その他 （その他の内容）		
申請する事業の位置づけ(2) ・令和5年度または6年度に本助成事業に採択 されている場合は、過年度の採択事業から 発展させた内容や違いを記載してください。	これまでの助成事業では、不登校の子どもたちに多様な体験と学びの場を提供し、社会的孤立を防ぐ取り組みを中心に行ってきた。 活動の安定と継続に一定の成果を得た一方、地域への認知拡大や支援基盤の強化が次の課題となった。本年度は、広報力の向上に焦点を当て、 LINE公式アカウントや動画、チラシを活用した情報発信を強化する。また、市内で地域密着型の小規模ビジネスを展開している女性起業家(いるま起業 女子会メンバー)と連携し、活動機会と実績を互いに広め合う仕組みを構築。参加者・支援者の拡大と、持続可能な運営基盤づくりを目指す。		
申請する事業に従事する 法人社員と役割	1	(社員) 土橋秀子 (役割)	代表として全体の進行管理・構成企画・報告書作成、LINE通信・ステップ配信等の文案作成・調整を担う。
	2	(社員) 水越香(新規予定) (役割)	LINEの設計・設定・ステップ配信構築、動画撮影・編集など広報実務全般を主に担当。
	3	(社員) 松野綾子(新規予定) (役割)	LINE・動画作成等の補助、チラシ制作、SNS研修の講師としてスタッフへの指導も一部担当。
	4	(社員) 八巻泉 (役割)	事業実施に関する会計処理・支払い管理・記録整理など、経理業務を全般的に担当。
	5	(社員) 長沼利枝 (役割)	子どもとの関わりを通じた動画企画協力、チラシ配布、事務補助等の現場実務支援を担当。

2. 申請する事業の詳細

事業 1	(事業の名称)	(事業の内容)	(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	LINE公式活用による地域向け広報体制の整備	LINE機能を整備し、活動情報や見学案内、支援募集などの発信と個別対応の仕組みづくり	6月 ~ 2月	入間市	オンライン
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)
1式(継続運用) 回	保護者、支援希望者、地域住民	100人	5人	者	

事業 2	(事業の名称)	(事業の内容)	(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	子どもと地域人材による動画の制作	子どもが出演や企画に関わり、地域人材が編集を担う動画を制作・公開する。	6月 ~ 2月	入間市	マナビダネ活動拠点、オンライン
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)
制作・配信一式 回	不登校児童・保護者・地域住民	40人	5人	者	

事業 3	(事業の名称)	(事業の内容)	(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	活動紹介・団体案内チラシの作成・配布	活動紹介チラシと団体案内チラシを作成し、地域の施設・イベント等で配布する。	6月 ~ 2月	入間市・近隣市	地域の公共施設や支援機関等
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)
印刷・配布一式 回	地域住民、保護者、支援関係者	3000人	3人	者	

事業 4	(事業の名称)	(事業の内容)	(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	広報マニュアルの整備とプレスリリース実施	コンサルの助言をもとに広報手順を整理・文書化し、プレスリリース発信も行う。	6月 ~ 2月	入間市	マナビダネ活動拠点、オンライン
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)
作成・配布一式 回	団体スタッフ	5人	2人	者	

事業 5	(事業の名称)	(事業の内容)	(実施時期)	(場所:市町村名)	(場所:施設等の名称)
	スタッフ向けSNS活用研修の実施		8月 ~ 12月	入間市	市内の公共施設
	(実施回数)	(事業の対象となる人)	(参加者数合計)	(従事する社員)	(連携団体の数)
2回	団体スタッフ	5人	4人	者	

3. 申請する事業の目的と内容

<80文字×5行程度> 事業の概要、解決を図る地域課題や社会課題、目的を達成するための実施体制・連携体制はどのようなものか

不登校の子どもたちが安心して学び、成長できる場は地域に必要不可欠である。しかし現在も、地域には不登校の子どもたちが安心して通える場が十分に整っておらず、孤立や学習機会の損失、体験の不足によって学びの遅れが生じ、それが将来的な社会参加の大きな障壁となるおそれがある。また、地域社会における不登校支援への理解や支援者層も十分とは言えず、活動の持続可能性を高めるための基盤強化が求められている。本事業では、LINE公式アカウントの整備、動画制作・配信、広報用チラシの作成を通じ、活動を広く可視化し、地域との接点を拡大することを目的とする。特に、地域住民への情報提供を体系的に行うことで、支援者・参加者層を広げ、地域における不登校支援の土壌を育む。実施にあたっては、市内で地域密着型の小規模ビジネスを展開している「いるま起業女子会」のメンバーを新規スタッフとして雇用し、地域資源の活用と相互発展も図る。団体代表が全体統括を担い、既存・新規スタッフと連携しながら事業を推進する。

4. 申請する事業の効果

<80文字×5行程度> 申請する事業の効果

動画やSNS、チラシを通じて活動の内容や雰囲気が見えやすくなることで、不登校の子どもや保護者が安心して見学や参加を検討しやすくなり、利用希望者の増加が期待される。利用者の増加は運営の安定につながるだけでなく、支援者や賛助会員の拡大、財政基盤の強化にも寄与する。また、動画制作に子どもたちが関わることで、自団体への愛着が生まれ、企画への参加やネットリテラシーの学びを通じて、社会と関わる経験を得ることができる。こうした発信活動をきっかけに、地域からの理解や事業協力の申し出が増え、保護者支援や啓発的な取り組みへと発展する可能性もある。さらに、広報が構造化されることで代表に業務が集中せず、組織内での分担が進み、運営体制の強化と持続可能性の向上につながる。また、広報の属人化を防ぎ、チーム内で発信スキルを共有するためSNS(LINE・FBなど)の活用に関する簡単な研修を実施する。スタッフが講師となり、実務に即した内容を短時間で共有することで、複数人での発信体制を整えることができる。

<80文字×5行程度> 申請する事業の効果を得るために、申請者の特徴や強みをどのように生かすか

申請団体の代表は、支援団体職員として15年以上の経験を持ち、発達障害を持つ子どもを育てた経験をもとに、発達障害の親の会として10年以上活動してきた実績がある。これらを通じて現場で培った知見と人的ネットワークは、現在の活動の大きな土台となっている。また、20年以上にわたる市民活動の経験から、地域の保護者との信頼関係や行政との連携のしやすさも強みである。団体としてはまだ4年目だが、こうした基盤により地域との信頼関係を着実に築いている。さらに、現在は学生ボランティア4名が関わっており、若者の視点や感性を広報にも反映できる体制が整っている。地域で活動する女性起業家との信頼関係もあり、共に取り組むことで、地域人材の活用と育成にもつながる。これらの強みが、本事業の効果的な実施と発展を後押しする。

＜各項目100字程度＞ SDGsの17の目標に対する事業の効果(最大3個まで記入可)		
1	目標名	4 質の高い教育をみんなに ←17の選択肢から選択する
	効果	不登校の子どもたちが安心して学べる場の情報を可視化し、必要な支援につながる機会を広げることで、すべての子どもに学びの選択肢を保障する。
2	目標名	10 人や国の不平等をなくそう ←17の選択肢から選択する
	効果	発達の特性や家庭環境などにより学校に行けない子どもたちの声を地域に届け、理解と支援の輪を広げることで、学びの不平等を是正する。
3	目標名	17 パートナリーシップで目標を達成しよう ←17の選択肢から選択する
	効果	行政、地域の女性起業家、保護者、学生ボランティアなど多様な立場の人と連携しながら取り組むことで、地域ぐるみの支援体制を築いていく。

5. 事業の継続・発展

＜80文字×5行程度＞ 事業を継続的に行うための課題、事業の継続性を高める方法、事業を発展させるための取組はどのようなものか

本事業で整備するLINE公式アカウントの導線設計や動画コンテンツ、広報マニュアルなどは、事業終了後も継続して活用できる資産となる。情報収集に関する保護者アンケートでも、日常的な情報共有やイベント案内にLINEを利用している家庭がほとんどだった。そのため、今後もLINEを中核としつつ、ホームページやチラシなど多様な媒体と連動させた広報体制が求められる。実際に、新規問い合わせの初回はメールで届くこともあるが、その後はLINEのチャット機能を選ぶ保護者が多く、使いやすさから自然に移行している傾向が見られる。こうした現状を踏まえ、LINEを軸にした情報発信の強化は、継続的な運営においても有効である。また、地域の女性起業家や学生ボランティアとの関係性を維持・発展させることで、地域人材との協働による自走可能な広報体制を構築していく。

6. 事業の自立 ※自立促進活動に応募する場合のみ

＜80文字×5行程度＞ 事業の自立性・継続性を高めるために、(1)寄附金や事業収入を拡大させる取組、(2)他団体の連携、(3)助成金の活用方法はどのようなものか

収支予算書

法人名 特定非営利活動法人マナビダネ
事業名 子どもの学びを「LINEと動画」で伝える地域広報プロジェクト

1. 収入の部 522,540

項目		予算額(円)	積算内訳							
a.助成金交付申請額		470,000	※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります							
b.自己資金		52,540	※自動計算							
c.事業実施による収入等		0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(収入の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
d.その他		0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(収入の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(収入の内容)	(該当する事業)	0			×			×		

2. 支出の部 522,540

項目		予算額(円)	積算内訳							
a.会場費		0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
b.通信運搬費		64,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	LINE公式アカウント利用料(月額5,000円)	(該当する事業)	活動1	40,000	5,000 円	×	8 月	×		
(支出の内容)	タグ付け機能オプション(月額3,000円)	(該当する事業)	活動1	24,000	3,000 円	×	8 月	×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
c.旅費交通費		4,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	ガソリン代(チラシ配布のため)	(該当する事業)	活動3	4,000	20 円	×	10 キロ	×	20 所	
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		
(支出の内容)	(該当する事業)	0			×			×		

d.消耗品費					0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
e.備品費					0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
f.委託費					89,540	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	NPO向け広報コンサルティング業務(企画・実施支援)	(該当する事業)	活動4	60,000	6,000	円	×	10	時間	×			
(支出の内容)	チラシ等の印刷費	(該当する事業)	活動3	29,540	29,540	円	×	1	回	×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
g.謝金					0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
h.人件費					362,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	土橋:全体統括・企画・通信作成等	(該当する事業)	共通経費	116,000	58	時間	×	2,000	円	×			
(支出の内容)	水越:LINE設定・動画制作	(該当する事業)	活動1	160,000	80	時間	×	2,000	円	×			
(支出の内容)	八巻:SNS発信や動画制作に伴う事務調整・業務補助	(該当する事業)	共通経費	56,000	28	時間	×	2,000	円	×			
(支出の内容)	長沼:動画作成時の子ども対応、チラシ配布補助等	(該当する事業)	活動3	30,000	20	時間	×	1,500	円	×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0		時間	×		円	×			
i.その他					3,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	人件費・委託費の振り込み手数料	(該当する事業)		3,000	200	円	×	15	回	×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×			